

このたびは、クラニシ製品をご購入いただきありがとうございます。いつまでも快適にご使用いただくためにWD-201についてご説明いたします。

WD-201は、HF帯（1.8MHz）からUHF帯（1300MHz）までの広帯域の無線通信バンドでの送信電力を正確に測定する高周波電力計です。

最大測定電力がmax 200Wであるだけでなく、調整、試験時の不要な電波の発射を防止する擬似負荷としても活用できます。

本体の裏面には、RF測定に便利なATT出力の得られるBNC形検出コネクタを装備していますから、周波数カウンタ、オシロスコープなどを接続しての同時測定も可能です。

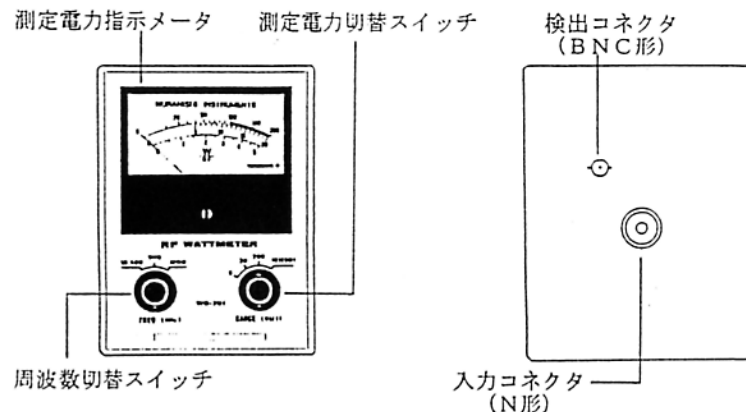
■ 特徴

- 超広帯域特性 1.8 ~ 1300MHzの広帯域で使用できます
- 電力の測定 0.5 ~ 200Wまで3レンジ切替で対応します
- 周波数レンジ 測定バンドに応じて切り替えて使用します
- 電力指示部 高精度、高感度タイプのメータを採用しています
- 入力コネクタ クラニシ設計品を使用しています

■ 規格

- 測定周波数範囲 1.8 ~ 1300MHz
(1.8-500MHz、850-950MHz、1200-1300MHz)
* ダミーロード仕様 DC-1300MHz
- 電力測定レンジ 0.5 ~ 200W (5W、20W、200W切替)
* 900MHz、1300MHzは5W、20Wレンジまで
- インピーダンス 50Ω
- 電圧定在波比 VSWR 1:1.2以内
- 指示確度 FS±10%以内
- ATT検出出力 1.8-500MHz・・・-33dB±5dB
900MHz・・・-30dB±5dB
1300MHz・・・-15dB±5dB
- コネクタ 入力用コネクタ：N形
検出用コネクタ：BNC形
- 外観寸法 H 140 W 100 D 230 mm/mm
- 重量 1.9kg

■ 操作面の説明



- 測定電力指示メータ 入力された電力を直読します。高感度、高精度のメータですから、衝撃などを与えないようにご注意ください。
- 測定電力切替スイッチ 5W、20W、200Wのレンジ切替ができます。測定をしないときは、METRER OFFの位置にしておきましょう。
- 周波数切替スイッチ 測定する周波数に応じて1.8-500MHz、900MHz、1300MHzに切り替えます。
- 入力コネクタ 測定する電力を入力するコネクタです。
- 検出コネクタ 入力した電力の一部を測定器レベルで取り出すための、ATT出力が得られる検出用のコネクタです。この出力電圧には周波数特性がありますので、予め確認の上で測定器などを接続してください。